

# 地域再生プロジェクト計画書

市町村名	上砂川町	単一実施・広域実施
------	------	-----------

地域再生プロジェクト名	移住定住促進プロジェクト		プロジェクトの期間	平成 20 年度 ~ 22 年度
格 差 の 分 野	社会構造の格差	地域経済の格差	地域経済の格差を客観的に比較する選択指標 [ 一人当たり課税所得 完全失業率 観光入込客数 ]	
	地方行財政の格差	医療・福祉の格差	医療・福祉の格差を客観的に比較する選択指標 [ 少子化率 医師・歯科医師数 医療・福祉就業者数 ]	
是正を目指す地域格差の状況	人口減少率 (平成17年度)	・当該市町村 -18.49% ・全道の平均 -1.44%	高齢化率 (平成17年度)	・当該市町村 37.84% ・全道の平均 18.33%
地域の課題及び地域再生プロジェクトの目標	<p>地域の課題 唯一の基幹産業であった炭鉱の閉山後、高齢化の進行と雇用の喪失による人口減少が進み、町民の購買力が低下している。</p> <p>プロジェクトの目標 医療、子育て支援など住みよく安心できる環境を整備し、あらゆる世代に移住定住を働きかけ人口減少に歯止めをかけ、地域の活性化を図る。</p>			
期待される効果（指標）	<p>交付金支援期間終了時の成果目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少率 H17.-18.49% H22.-10%</li> <li>高齢化率 H17.37.84% H22.35%</li> </ul>		<p>将来的な成果目標（概ね5年後）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少率 H17.-18.49% H25.0%</li> <li>高齢化率 H17.-37.84% H25.32%</li> </ul>	

## 地域再生プロジェクトの展開

<p><b>住民・民間団体等との協働</b></p> <p>地域再生プロジェクト企画立案における連携（地域意見の把握方法など） 民間団体を中心とした「かみすながわ移住交流促進サポート協議会（仮称）」を立ち上げ、移住定住に関わる具体的な方策の検討を進め、その意見を町の各種施策に反映させる。また、関連情報を移住希望者に提供することにより移住支援を進め、全町的な経済活性化により地域振興を図る。</p>
<p><b>事業実施体制の考え方（役割分担）</b></p> <p>民間事業者、団体等による「かみすながわ移住交流促進サポート協議会（仮称）」が中心となりプロジェクトにかかわる具体的な事業展開について協議し、町は子育て支援、教育の充実など行政サービスの改善を進める。また、民間においては将来的な購買力の増大を見込んだ事業拡大など、具体的な方策について準備する。</p>
<p><b>取組内容の独自性（先駆性）</b></p> <p>従来の移住定住対策は移住を希望する人たちに対する各種優遇措置など、ターゲットを絞り込んだ事業展開が中心となっているが、当該プロジェクトにおいては現在も住み続けている町民の「住み良いまち」である実感の実現を第一の目標とし、さらに町外に対して地元住民の実感を伴う「住み良いまち」の魅力をPRしていくことにより移住者を獲得していく。</p>

<p>地域の資源・資産の活用や他の分野への波及効果（優位性）</p> <p>移住者が地域コミュニティに加わることにより、新たな発想が地域内に生まれ新しいまちづくりと住民自治の活性化につながり、また、移住者の旧居住地とのつながりも期待できることから交流人口の増加も期待できる。</p>
<p>支援期間終了後における地域再生プロジェクトの展開（継続性）</p> <p>事業の実施主体について</p> <p>一定の効果がみられるまで事業内容に追加、修正を加えながら継続プロジェクトとして取り組んでいく。</p> <p>財源の考え方</p> <p>一般財源により事業を進める。</p>

地域再生プロジェクトを構成する事業の概要 (千円)

事業名	実施主体	実施形態	実施期間	(全体事業費) 今年度事業費	交付対象 事業の区分	事業概要	今年度の実施内容
1 上砂川町移住定住促進PR事業	町	直営委託補助	H20 ～ H22	( 7,083)  2,361	新規 既存 継続実施	移住定住対策の一環として東京、大阪においてPRチラシを配布するとともに希望者に対して町の概況等簡単な説明を行う。	東京、大阪等」でのチラシ配布と町の概況説明。
2 移住定住体験ツアー招待事業	町	直営委託補助	H20 ～ H22	( 3,417)  1,139	新規 既存 継続実施	チラシでは伝えることができない上砂川町の魅力を体験してもらうために移住定住体験ツアーを応募者の中から抽選で若干名を無料で招待する。	移住体験ツアーの実施
3 小学生以下医療費助成事業	町	直営委託補助	H20 ～ H22	( 1,155)  385	新規 既存 継続実施	小学生以下の医療費について町内の医療機関に限り、自己負担分を助成する。	小学生以下医療費自己負担分を助成。
4 子育て支援事業	町	直営委託補助	H20 ～ H22	( 468)  156	新規 既存 継続実施	家庭で子育てしている孤立しがちな親子のために保育園を利用して育児相談や親子で遊べる場を提供する。	保育園を利用して育児相談や親子で遊べる場を提供。
5 高規格救急車用AED整備事業	町	直営委託補助	H20 ～ H20	( 2,100)  2,100	新規 既存 継続実施	高規格救急車搭載のAEDを更新する。	高規格救急車搭載のAEDを更新。
6 子どもたちの自主性と創造性を育むプログラム	町	直営委託補助	H20 ～ H22	( 1,140)  380	新規 既存 継続実施	子どもたちの自主的な企画により芸術鑑賞会を実施する。	子どもたちの自主的な企画による芸術鑑賞会の実施。